

議会だより

こもた

130号

2008年11月1日発行
愛知県幸田町議会



荻谷小学校のいも掘り

2

ページ

平成19年度決算209億円 徹底検証

4

ページ

道の駅の指定管理者決まる

6

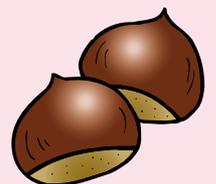
ページ

「どういう街にしその住宅対策は」 など6人が一般質問

20

ページ

わが町を思う「豊かな町・幸田」「幸田町民のための仕事」



徹底検証

中央小学校体育館を残すのみ

今定例会は、平成19年度の決算を審議するため特別委員会を設置し、一般会計のほか特別会計、水道事業会計などを慎重に審議した結果、各会計とも原案どおり認定しました。

歳入は、定率減税の廃止、税源移譲などで、個人分が23.5%増加し、法人分は6.7%減少しました。

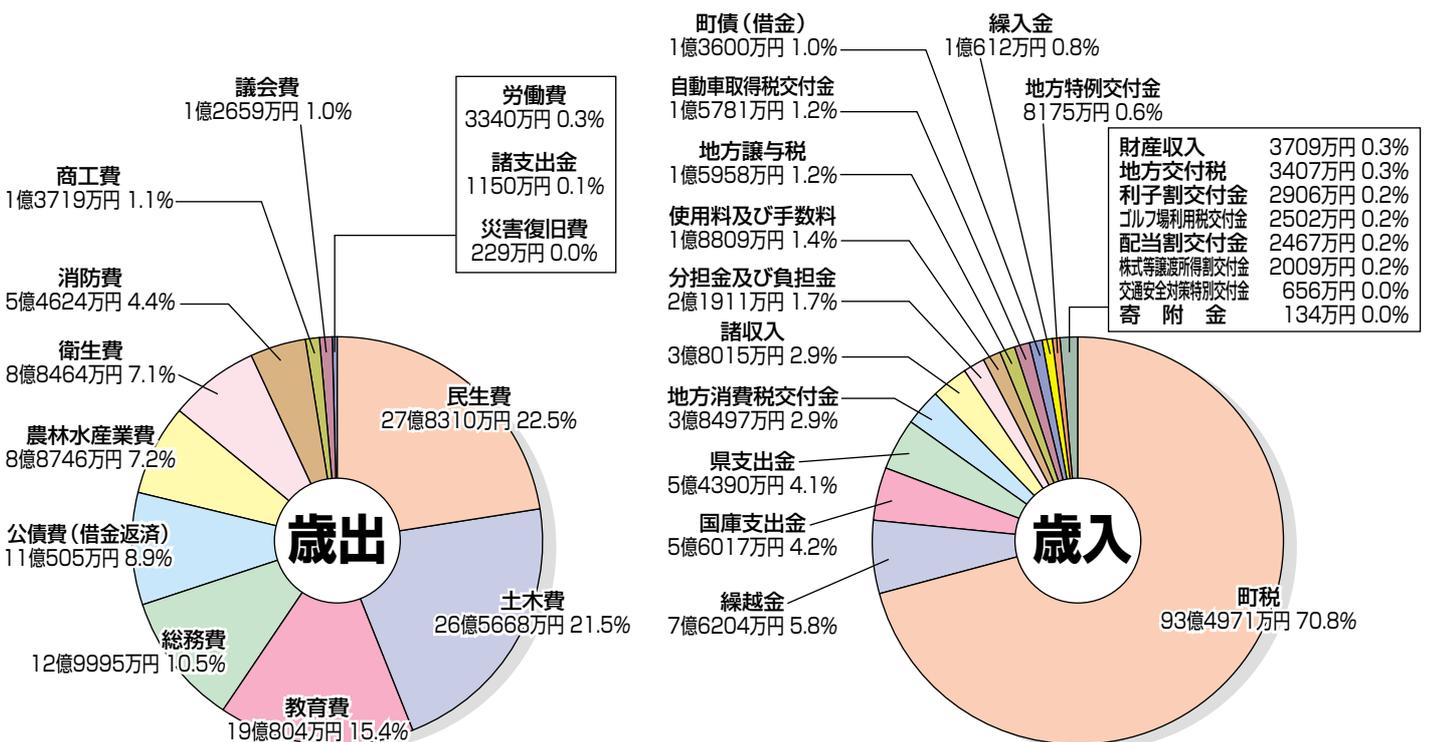
町税全体では、93億4971万円となり、4億4341万円（5.0%）の増加になりました。

歳出では、農村振興総合整備事業、幸田中央公園整備事業、幸田中・中央小・深溝小耐震補強、幸田小・深溝小大規模改造など各種の事業が計画どおり実施されました。

なお、幸田町の平成19年度の決算歳出総額は、一般会計と特別・企業会計を合わせて、209億2188万円となり、歳入で1.7%、歳出で1.7%それぞれ減少しました。

一般会計決算額

歳出 123億8213万円 歳入 132億 730万円



平成
19年度

決算209億円



中央小学校体育館

学校の耐震補強

主な質疑

- Q** JR新駅の設計書成果品がなぜ公表されないか
A まだJRとの合意が得られていないため成果品は出せない。
- Q** 新駅建設は住民合意を得るべきだ。
A 学区懇談会で大方の金額も示してきた。
- Q** 坂崎調整地など交付金対応されていない。
A 調査して対応する。
- Q** 災害見舞金の床上1万円は安い。引き上げを。
A 少なくとも4〜5万円程度に上げるべきか検討。

Q 給食費の滞納が多くなっている。就学援助制度などで対応できないか。

A 監査からも指摘があり今年度はじめて不納欠損処分*した。家庭の収入基準は不足していないため制度では対応できない。

Q 食材費の値上げで学校給食が赤字だが、一般会計から繰り入れ、保護者に転嫁しないように。

A 食の安全・健康など学校給食の役割、子どもの楽しみもあり今年度は値上げしない。来年度は状況をみて検討したい。

Q 保育士の正規雇用をすべきだ。嘱託の保育士がクラス担任をもっている現状だ。

A 職員定数削減をしているためやむを得ない。保育士資格者なので問題はない。待遇は改善する。

※不納欠損処分とは
 歳入徴収額を今後も徴収の見込みがたないため徴収を諦めること

特別会計などの決算状況

会計名		歳入	歳出	差引	
特別会計	土地取得	4億8822万円	4億6749万円	2073万円	
	国民健康保険	27億3055万円	26億7732万円	5323万円	
	老人保健	19億181万円	18億9718万円	463万円	
	介護保険	11億4216万円	11億1770万円	2446万円	
	駅前土地区画整理	2億6731万円	2億6217万円	514万円	
	農業集落排水事業	3億5041万円	3億4257万円	784万円	
	下水道事業	9億740万円	8億9738万円	1002万円	
企業会計	水道事業	収益的収支	6億7086万円	6億1106万円	5980万円
	資本的収支	1億6766万円	2億6688万円	△9922万円	

建設事業の主なもの

- 幸田中央公園整備事業 4679万円
- 大日蔭運動場借地解消 1億7088万円
- 道路新設改良 2億1822万円
- 野場横落線、荻谷荻1号線ほか
- 相見・野場区画整理組合補助事業 2億270万円
- 両地区への補助金
- 小耐震補強 8461万円
- 幸田小・深溝小大規模改造 9461万円
- 農村振興総合整備事業 2億5941万円
- 深溝運動場などの整備
- 幸田中・中央小・深溝

9 月定例会の あらまし

9月定例会は、1日に召集され、26日までの26日間の会期で開かれました。

報告案件1件、任期満了にともなう教育委員の任命をはじめ人事案件2件、条例改正などの議案9件、補正予算8件、19年度10会計の認定議案が上程され、可決認定しました。

その他、陳情1件を審議し、採択しました。議員提出議案として、意見書の4件が提案され、いずれも可決しました。一般質問では、6人が当面する町政の問題をたどりました。

道の駅 「筆柿の里・幸田」

指定管理者決まる

**指定管理者は
幸田「道の駅」
運営連絡協議会**

Q 選定理由は。

A 地元農家で構成された組織であり、地産地消の推進などを考慮した。

Q 役員および出資金は。

A 須美・桐山地区の10人が、出資金700万円で設立した。

Q 事業の内容は。

A 施設の管理運営、朝採り野菜の販売、食堂、収穫イベントなどをおこなう。

(全員賛成で可決)



完成が待たれる道の駅

**水槽付消防
ポンプ車を更新**

取得後15年が経過し、性能が低下してきたこと、NOx・PM法の該当車両のため。

金額 4247万円
納入 平成21年2月27日

Q 積載できる水量は。

A 2000リットルである。

Q 現有車両の処分はどうするか。

A 廃棄処分を予定している。

(全員賛成で可決)

人事案件

固定資産評価審査委員

加藤 高明氏 (須美区)
(全員賛成で同意)

教育委員

鈴木 好巳氏 (永野区)
柴田 早苗氏 (坂崎区)
(全員賛成で同意)



(仮称) 相見駅周辺

補正予算

一般会計

4億円を基金に積立て

一般会計などの補正予算案が上程されいずれも原案どおり可決されました。

Q 固定資産税の償却資産分が増額した理由は。
A 自動車関連企業の好況による。

Q 先導的都市環境形成計画策定は。

A 環境対策を取りまとめ実施プログラムを作るもので(仮称)相見駅周辺地区では、自動車から公共交通(パークアンドライド)への転換や、自然エネルギーを活用したエコまちづくりを計画する。県内では7市町が実施する。

Q 中央小学校の基本構想設計は。

A 体育館、プール、校舎など全体的な構想で学校、地域でも検討する。

Q 郷土資料館の用地測量費は。

A 借地を買取り深溝運動場との一体化を考える。

※先導的都市環境形成促進事業とは
 地球環境問題へ対応した省CO₂型の都市の構築を実現するため、地区レベルにおける先導的な環境負荷削減対策を推進する事業。

陳情・議員提出議案

● 陳情

- ・ 学校規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める陳情書 (全員賛成で採択)

● 議員提出議案

- ・ 学級規模の縮小と次期定数改善計画の実施を求める意見書の提出 (全員賛成で可決)
- ・ 道路整備予算の確保に関する意見書の提出 (全員賛成で可決)
- ・ 幸田町議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正 (全員賛成で可決)
- ・ 幸田町議会会議規則の一部改正 (全員賛成で可決)

主な追加予算

● 学校建設費

200万円
 中央小学校基本構想設計委託料

● 保健体育施設費

511万円
 とほね運動場用地(396㎡)購入

● 文化振興費

120万円
 郷土資料館測量等委託料

● (仮称)相見駅周辺開発整備事業

1200万円
 先導的都市環境形成計画業務委託料

会計別補正予算

・ 一般会計

4億9691万円

・ 老人保健特別会計

913万円

・ 国民健康保険特別会計

3499万円

・ 介護保険特別会計

2445万円

町づくりの 考えは？

問
ズバリ「街にしその住宅政策は

答
3 駅プラスワンの都市基盤整備



伊藤宗次 議員

問 町に土地利用計画はあっても無きごとくの開発優先の転換を。
相見区画整理の地権者の土地利用意向と町の街づくり、住宅政策は。
誘導と規制は不可欠。その政策はあるのか。
ワンルーム、狭小住宅などの入居者の意見聴取はどうしても必要。実施を。
非定住人口増と町財政への影響は。
幸田町をどんな町にしたのか。どういう人達に住んでほしいのか。そのため

の街づくり、住宅政策は。良好で良質な住環境の街づくりこそ原点だ。

答 **建設部長** 都市計画の中で将来像や整備方針を明確にし、目標を具体化していく。

意向調査での地権者の土地利用を反映させ、都市構造の理解を求め、新市街地の整備に努めていく。

町長 開発指導要綱の一部見直しをしていきたい。

実態調査の方法を検討し、進めていく。

総務部長 住民票の有無や所得で影響がでてる。

町長 「住みたくなるまち幸田」の実現に努力し、「住んでよかった」と思える3 駅プラスワン※の都市基盤の整備を進めていく。

※3 駅プラスワンとは
幸田駅三ヶ根駅（仮称）
相見駅とハッピーネス・ヒル・幸田

徴税猶予と
分納の法を
生かせ

問 地方税法で定める「徴

税の猶予」が、町税条例にない。なぜ定めぬ。
徴税の猶予申請は税条例になくても受理の義務がある。受理するか。

分納は589 件もある。徴税の猶予の分納扱いすれば、延滞税は減免できる。法を生かして住民のために使うか。生かさず住民を苦しめるか。生かすも殺すも政治次第だ。
分納とは、納税の意思が

あるから。その意思を生かし、徴税の猶予と分納制度を住民のために、生かして使う。
住民負担軽減の税務行政を。

上位法に
基づいて
進めていく

答 **総務部長** 地方税法第

15 条で徴収の猶予、国税通則法第46 条で納税の猶予が定められている。今後も上位法に基づいて手続きを進めていく。
猶予申請があれば個別に対応していく。
分納者の気持ちをよくみると、制度のPR は考えていきたい。



開発が進むJR沿線



大嶽 弘 議員

問 高齢者買物優待券の発行を

答 財政的に無理である



ツバキスタンプ会の加盟店

- 問** 小規模事業者、商店の育成支援策を問う。
- (1) 行政資材の調達で町内業者の割合は。
 - (2) 町内業者への発注が低い理由は。
 - (3) 70歳以上高齢者買物優待券の発行。
 - (4) 産業振興券の発行。
 - (5) 「ツバキスタンプ」の

- 見直しは。**
- 答** **総務部長** (1) 平成19年度、物品の入札は50件で、うち13件が町内業者である。
- (2) 町内にはない楽器、防災無線など高額な物品である。
- 環境経済部長** (3) 財政的に大きな負担になるので、商工会との協議を重ねて考案していく。

- 問** 高齢者に対する感謝と日ごろの地域貢献に対する
- 敬老会への補助金増額を**
- (4) 地域通貨として実施している例があるので、議論は積極的に考えていく。
 - (5) スタンプ化を商工会と検討している。

- 報奨制度を問う。**
- 答** **健康福祉部長** (1) 平成19年度に倍にした経過がある。20年度も同じ基準で増額は考えていない。
- (2) いろいろ議論もあると承知しているが、現在のところは、考えていない。
- (3) 高齢者福祉事業全体を判断、理解をいただきたい。
- 増額は考えていない**
- (1) 地域の敬老会事業への補助金増額は。
 - (2) 年齢に応じた個人への祝い金増額は。
 - (3) 今後の方針は。

妊婦健診の14回完全無料化を

来年度から10回以上を無料化



水野千代子 議員

問 子育て支援対策として以下を問う。

(1) 妊婦健診は、母体と胎児の状態を把握する大事な健診である。

子育て世代の経済的負担の軽減のために、妊婦健診の14回完全無料化を

(2) 18歳未満の子どもがいる家庭、妊婦の人に「はぐみんカード」を配付しこのカードを協賛店舗に提示することで、商品の割引など特典が受けられる「子育て家庭優待事業」の推進を。

(3) 乳幼児健診時に絵本のプレゼントを。

答 **町長** (1) 14回の無料化については明言できないが、来年度から10回以上を無料化する。

健康福祉部長 (2) 今年度末か来年早々には取り組みを考えている。このは

ぐみんカードは、幸田町の協力店舗でなくても愛知県下の登録店では、どこでも使えるものであり、商工会の協力を得て進める。

(3) 本を全員に一律配布することには、若干疑問を感じる。有効に活用される機会・材料になるか検討し取り組みたい。



子どもの読書活動推進計画を

問 次世代を担う心豊かな子どもたちを育成するために、すべての子どもたちが自主的に読書活動を行うことができる環境を整備する必要がある。

本町における子どもの読書活動にあたっては、家庭・地域・行政が一体となる必要がある。基本的な方向と具体的な施策を明らかにし、様々な施策を総合的に取り組むために、「子どもの読書活動推進計画」の策定をすべきである。県内の策定状況は。



保健センターでの健診

策定に向け検討に入る

答 **教育部長** 県下61市町村で、21が策定済み。34%の策定率である。

国の策定目標は、50%であり、未達成の状況である。

国が定める読書に親しむ機会の提供、図書館資料の整備充実など、学校・図書館の連携協力、社会的気運情勢の普及啓発の4本柱に従い、本町も検討に入っていきたい。



酒向弘康 議員

問 シニア世代対策は待ったなし

答 ニーズをみて取り組む



活躍するシニア世代

問 今後、大量のシニア世代が定年退職し地域に帰ってくる。地域で生き生きと暮らしていくため、生きがい対策は行政の大きな課題だ。以下を問う。

(1) 団塊の世代の各年齢別人数は。

(2) 「シニアの生きがい」に関する相談の窓口対応

の考えは。

(3) 「シニア活動センター」機関の新設を。

(4) 60歳になる年の対象者に「シルバースクール拡大版」の催しを。

(5) 農地と農作業を提供する「援農ボランティア登録制度」事業化の考えは。

答 **健康福祉部長** (1) 昭和22年582人、23年617人、24年生まれば、588人である。

教育部長 (2) 開設ニーズが多くなれば、生涯学習事業の一つとして取り組みたい。

(3) 有効な手段と考えるが現時点での計画はない。

(4) 参考にしながら、幸田町に合った事業展開を考えていきたい。

(5) 環境経済部長

答 **健康福祉部長** (1) 会員数は345人で、5年間ほぼ横ばいである。

(2) 年間で460件、9720万円である。割合は件数26%、金額53%である。

(3) 平成19年度に嘱託職員1人を採用した。新規開拓に120カ所の事業所を回るが、効果はなかった。

(4) 現職員の人材育成および組織の運営を支援していきたい。

(5) 組織の体制充実をはかり、あらゆる分野で参加できる条件をつくり上げていく。

シルバー事業支援の考えは

問 元気なシニア世代の活用は、公共サービスの民間開放・経費削減に大きな力となることが考えられる。以下を問う。

(1) 「シルバー人材センター」の会員数と推移は。

(2) センターの年間受注件数、契約額と町からの発注は、事業収入の何%か。

人材育成、組織運営の支援をしたい

問 持続可能な財政運営への努力を

答 売却可能な土地は処分していく



鈴木三津男 議員

問 景気に陰りが見え、地方分権が叫ばれる中、持続可能な財政運営が必要。そのために、借地の解消と遊休地の有効利用を提言する。

借地は「元本の減らない高利な借金だ」。少しでも借地解消に努力すべきだ。遊休地の有効利用は、不用地の処分による維持管理費の節約、売却による収益など、自主財源確保と固定資産税の増収を生み出す。ぜひ実施すべきだ。

(1) 借地を減らす具体策を。
(2) 売却可能地はどのような方法でおこなうか。

答 **町長** (1) 借地は15万6384㎡、借地料は年間約5574万円である。町民会館、学校、保育園などの借地解消は最優先の課題としている。各所管にて購入、替地



有効利用が待たれる

(2) 遊休地は3万3000㎡である。の斡旋など交渉努力を続け、場所によっては返却も考えている。

をしていきたい。広報やホームページなどでPRして、早い時期に処分を考えたい。

売却可能な土地は、随意契約や競売などで処分

**公共施設の
休館日の
見直しを**

問 運動会、学習発表会など土、日におこなわれる学校行事の後は、必ず月曜日が振り替え休日となる。学校が振り替え休みを取ることに何の異論はないが、共働きの若い家庭からの願いである「月曜日は図書館、プール、児童館など公共機関の休館日と重なり、子どもたちを気楽に遊ばせてやる場所がない。何とかならないか。」の声が出ている。

**児童館は
柔軟に
対応したい**

答 **教育部長** 公共施設の休館日は、それぞれ施設の管理規則で定めている。図書館、プールなどは、休館日を火曜日以降にするなどの課題を検証し、どのようにしたらクリアできるか検討していく。

健康福祉部長 児童館は柔軟に対応をしたい。

公共機関の休館日を「週の中日」に変更できないか。子育て支援策のひとつとして検討できないか。



丸山千代子 議員

問 雇用促進住宅の居住権確保を

答 居住の保障は努力



雇用促進住宅 幸田宿舎

問 雇用促進住宅は、低所得者の住宅確保に大きな役割を果たしている。ところが国は、規制改革、民間解放の推進で、平成33年度までのできるだけ早期に全廃することを決め、今年突然に784カ所、追いつそうとしている。幸田宿舎は今回、廃止対

象とならなかつたが、雇用・能力開発機構から幸田町に対し「買い取り」の打診がされている。入居者の声を聞き、現状を把握すべきだが対応しているか。入居者の居住権を守る立場をうらめかれない。

答 **町長** 平成23年までに廃止、総戸数1532住宅のうち半分ぐらいしか、処分の見通しが立っていない。それほど住宅問題は難しい。**環境経済部長** 8月の時点で、10月をめどに譲渡に関する4回目の回答を求められている。

聞き取り調査、要望は方針が確定するまで考えていない。**町長** 移転を含め、居住の保障は、当然であり努力していく。

町と保険者で指導する

他の健保加入者や家族など今までどおり実施すべきではないか。住民健診を充実させ、「健康の町」にふさわしい取り組みを。

答 **健康福祉部長** 特定健診は、本年度は従来どおり受け付ける。来年度以降は十分調整がとれない。

40歳から74歳までの特定健診は、各保険者が責任を持つことが大前提である。

社会保険加入者の家族は、町の特定健診を受けられるようにしていく。

住民の健康を守って

問 これまで老人保健法に基づき、個別疾患の早期発見・治療のために住民健診がおこなわれてきた。

4月から特定健診が、保険者責任として義務づけられ、40歳から74歳までを対象にメタボリック症候群を重視した健診に変わった。

これでは、健診からめれる対象者の健康が守られない恐れがある。

委員会レポート

総務

閉会中の各委員会活動状況

職員の 勤務時間が短縮



役場1階フロア

8月21日協議会開催
平成20年度人事院勧告で勤務時間に関する勧告がされた。
◎あらかし
職員の勤務時間は、現在、1日8時間、1週40時間であるが、近年の民間企業の所定労働時間の状況から、

平成21年4月1日から、1日7時間45分、1週38時間45分に改定することが適当であるとし、これまでの行政サービスを維持し、行政コスト増加を招かないことが基本であり、公務能率の一層の向上に努めるよう報告。

広域行政の まちづくり

- Q** 短縮された15分をどうされるのか。
A 昼の12時から12時15分までを短縮する方法と、5時15分までの勤務時間を5時で切り上げる2案があり、職員組合と調整していく。
Q 非常勤職員の給与に影響もどるが。
A 雇用単価が840円から868円に上がる試算があるので参考にした。



さつま町の行政改革を視察

7月8日～10日、宮崎県鹿児島県の4市1町を視察した。

■宮崎市

平成18年1月1日に、宮崎市、佐土原町、田野町、高岡町の1市3町が合併した。平成18年4月から「地域コミュニティ課」を新設し、広域行政を推進している。

■阿久根市

安全、安心の街づくりの指針をたて各課で政策推進にあたっている。

■さつま町

平成17年3月22日に旧3町が合併した。

■指宿市

平成18年1月1日指宿市、山川町、開聞町と対等合併した。広域人事での職員管理に苦勞している。

■南九州市

平成19年12月1日に合併した。世界の恒久平和に寄与するため「知覧平和会館」を中心に平和学習に取り組んでいる。

産業建設

水道ビジョン

示される

A 最近、ごみが増加傾向にある。ごみ処理に多額

の経費がかかり、減らしていくためにも区長会などや広報でPRしていく。

調したものを望むが。

8月20日協議会開催

Q 将来人口4万4000人目標で、1日最大給水量を1万8800トンまで上げるのは、カラ料金が懸念されるが。

A 現在では単年度ごとに給水申込みをするため、カラ料金を取られる心配はない。

Q 老朽化した施設の更新と財政計画は。

A 平成30年度までに56億円をかけ更新していく。財源は、工事負担金21億円、留保資金33億円、その他1億4000万円と試算している。

ごみ減量化対応再度PR

Q 広報「ごみメタボにご注意」とPRしているが、ごみ減量の取り組みを強



永野公園にある配水場

まちづくりと堆肥化など視察

7月1日から3日まで秋田県の4市を視察した。

■横手市

旧平鹿町の醍醐地区で、子育てと仕事が両立できる住環境整備、交通環境改善を5年間で推進。ファミリー世代向けの公営住宅建設と子育て支援事業などで、定住人口が増加している。

■大館市

安心・安全な農産物を生産者に供給する循環型農業を推進するため、エコタウン計画でコンポストセンターを取り組んでいる。生ごみと畜糞を原料にしたリ

サイクル堆肥は、農家に販売しているが人気があり不足している。

■仙北市

角館の武家屋敷通りを中心に、訪れる観光客を誘導し回遊性を高めるまちづくりであった。電線の地中化や、側溝の蓋まで舗装をかけて道路幅を確保している。

■大仙市

道の駅「協和」は、地場産品の直売、レストラン、陶芸の里、自然体験公園などの複合施設で、第3セクター方式で運営されている。



リサイクル堆肥 土っ恋しよ

文教福祉

新春駅伝

町内を走る

8月18日協議会開催

Q なぜ今年度からコース変更をするのか。

A 「幸田」誕生100年を記念しておこなう。

Q コース内容は。

A 中央公園を出発し、鷲田、野場、六栗をまわり、幸田駅前から中央公園に

戻るコースで、区対抗駅伝とする。

Q 全体の距離は。

A 駅伝は8区間で10.8km、ジョギングは2.4kmとする。

市町では給食費の値上げをしているが、本町は大丈夫か。

A 調理者の創意工夫で取り組み、当面は値上げしない方向でいく。

学校給食費の

値上げはあるか

Q 物価高に伴い、近隣の



今年の新春駅伝大会

議会活性化への取り組み



斑鳩町を視察

議会運営

7月15日・16日の2日間奈良県の広陵町と斑鳩町を視察した。

■広陵町

平成18年3月、議会活性化検討委員会を設置

(1) 平成18年臨時会で議員提案し、政務調査費を減額した。

(2) 会議録の自治会配布を廃止した。

(3) 費用弁償や常任委員会などの視察研修を廃止した。

(4) 議会専用車を一般公用車に転用した。

■斑鳩町

議会の活性化への取り組み

(1) 定例会の会期日数は年間70日程度である。

(2) すべての委員会の傍聴を許可している。

(3) 一般質問は毎回10名程度である。

(4) 平成19年度から予算を専門的に審議する予算委員会など5常任委員会に改編し、議員は2つの常任委員会に属している。

総合開発

新駅と新市街地の
まちづくり



建設中の新駅を視察

6月23日、名古屋市緑区の新駅(仮称)大高南駅および、周辺を視察した。広域道路網などの接点で交通の利便性を生かしている。名古屋市の東南部の交

通拠点として、JR新駅、商業施設、総合病院など新市街地の形成を図っている。

事業名
大高南特定土地区画整理事業

経緯

平成6年 JR新駅計画
推進の基本方針締結
平成7年 都市計画決定
平成17年 基本協定締結
平成18年 工事協定締結
平成19年 新駅工事着手
平成20年 大型商業開店
平成21年 新駅開業予定

概要

組合設立 平成7年6月
施行面積 121.7ha
総事業費 約26.8億円
施工期間 平成7年度から23年度まで

第1回臨時会

学校給食センター
10億2585万円

第1回臨時会が6月30日に開かれた。上程議案は、道の駅設置条例および工事契約4件(別表)でした。

道の駅

道の駅の管理・運営は、指定管理者

◎ 駅の設置目的は、地域の農産物などの展示販売などによる地域産

業の活性化を図るとともに、道路利用者に対し休憩場所を提供するもの。
(全員賛成で可決)

幸田小学校増築

◎ 校舎2棟、倉庫及び屋外トイレの工事契約を審議

Q 雨もり対策は。
A 過去の経験を生かし、万全を期していく。
(全員賛成で可決)

給食センター
関係

Q 予定価格に対し、落札価格割合が73%であるが、問題はないか。
A 予定(見積り)価格は、県の基準単価などで計算した。落札価格は、結果である。

Q 施設規模で、5000食/日対応となっているが、将来をみて妥当か。
A 現在、小中学校合わせて3400食/日

あり、対応できる。
Q 自前調理と災害時の対応は。
A 炊飯設備はないが、回転蒸気釜を10台用意した。
(全員賛成で可決)

工事の請負契約	入札(落札者)	契約金額
道の駅建設	和幸建設(株)	1億1850万円
幸田小学校増築	(株)加藤工業	1億9110万円
給食センター改築	小原建設(株)	7億6335万円
給食センター厨房設備	(株)中西製作所	2億6250万円

いっぱん質問 その後

追跡

あの答弁は
どうなったの!



錦田ガードで排水作業をする消防団

question

集中豪雨時の住民安全確保のため、菱池遊水地・広田川改修・ため池の治水事業で防災対策を。

菱池遊水地、
広田川改修で
防災対策の推進を

平成17年12月定例会
水野千代子議員
平成19年6月定例会
池田 久男議員

その後 afterward

平成20年8月末豪雨で広田川の堤防決壊により農地や民家、工場などが冠水し、

広田川の改修は、岡崎市の中島橋まで整備が終り、占部川までの2.2kmを、平成20年度から24年度にかけ改修予定。

answer

応急措置として堤防の補強や監視カメラ設置。
広田川の抜本的な改修が最重要課題。

甚大な被害をもたらした。遊水地計画をもって治水対策をすすめていくことが急務である。
堤防決壊箇所のある川合流点までの3.8kmを早期整備要望区間として要望。
これから県では、広田川の総合治水対策をおこなうため検討会を立ち上げていく予定である。



上空から見た冠水した菱池開墾一体

政務調査費は このように 使われました

政務調査費とは、議員が通常の議会活動とは別に、それぞれの会派または議員個人が、議員としての知識向上や見聞を広めたり、資質向上を図るために交付される調査研究費です。

幸田町では平成16年4月から交付されています。

交付される対象は議員全員で、交付額が年額60,000円/人となっています。その用途は研究研修費、調査旅費、資料費、広報費、公聴費等に限定され、収支報告書にはすべての証拠書類等の写しを添えて報告することとなっています。

平成19年度の収支の主な内容は、次のとおりです。

会派等	所属議員名簿	事業費(円)	政務調査費交付額(円)	主な用途	調査内容
新政クラブ	下表のとおり	705,238	600,000	調査研究視察費（佐賀県佐賀市・伊万里市ほか） 資料購入費「パソコンプリンター・用紙ほか」	①道の駅「大和・そよかぜ館」「伊万里」の視察など ②資料作成用
日本共産党幸田町議員団	下表のとおり	144,042	120,000	調査研究視察費（宮崎県綾町・熊本県人吉市・福岡県志免町・香川県東かがわ市・三木町・愛媛県伊予市）	地産地消の学校給食、子ども権利条例、高度情報ネットワーク事業、地域再生法による認定下水道事業など
笹野康男	—	71,402	60,000	新政クラブと同じ	新政クラブと同じ
黒柳広治	—	66,050	60,000	調査研究視察費（福岡県日田市） 資料購入費「食農教育」	①行政改革等の調査研究 ②食育に関する情報収集
水野千代子	—	65,390	60,000	調査研究視察費（滋賀県東近江市・静岡県・三重県伊勢市・大阪府池田市・枚方市・東京都品川区・千葉県浦安市）	①SPコードの普及 ②マイバッグ運動 ③にじ福祉工場 ④軽度発達障害児など
酒向弘康	—	62,150	60,000	資料購入費「地方議会議員活動データファイル・地方自治体情報誌ほか」	全国自治体の独自性ある事業や施策に関する収録情報の調査研究

所属議員名簿

新政クラブ	内田 等・大須賀好夫・杉浦 務・鈴木修一・夏目一成・鈴木博司・足立嘉之 鈴木三津男・池田久男・大嶽 弘
日本共産党幸田町議員団	伊藤宗次・丸山千代子

その時 議会は

その3

報道されなかつた 三河地震

1945（昭和20）年1月13日（土）午前3時38分。三河湾を震源とする震度6（現在の震度階級では7）の地震が発生しました。震源が浅くマグニチュード7.1と規模が大きかったにも関わらず、被害報告はごくわずかしかなかったため、現在でもこの地震について詳しいことは判っていませんが、死者は約2250名、負傷者約3600名、住家全壊約5550戸（幸田町の被害は、死者29名、負傷者若干名、住家の全壊40戸、半壊21戸（幸田町史）より）という大被害が生じたといわれています。地震が発生した当時は太平洋戦争中であり、報道管制がしかれ、国は

三河地震のことを一切報道するなと圧力をかけたからであるとも言われています。
深溝では、最高落差2メートル、最大水準ずれ1.3メートルの断層が深溝小学校の東端をかすめて通りました。復旧工事に関する記録はありませんが、大戦末期で物資が不足しており、大変であったと思われる。



西深溝の断層（地震前は平らな耕地）



現在の深溝断層

幸田100歳

戦争により

後回しになった

復旧予算

1945（昭和20）年12月6日午後2時から村議会が開会され、補正予算が審議されました。震災復旧事業として3万3646円30銭が県から補助されて、災害土木費4万9448円、震災復旧耕地事業補助3万4612円になりました。また、国庫補助国民学校震災復旧2万2392円があり、深溝学校修繕費6万6885円が可決されました。
（幸田町議会史より）



深溝里地内に設けられた避難小屋



校舎改築時に床下から現れた断層跡（昭和45年）



被災した当時の深溝小学校の校舎

わが町を思う

I LOVE MY TOWN



豊坂小学校6年生
山本明日香さん



深溝小学校6年生
笹野一太郎くん

豊かな町・幸田

僕達が住んでいる幸田町は、農業や工業が盛んです。農業では、イチゴ、ナス、柿、桃などがあります。中でも、ナスはとげなしナスという品種を育てています。柿は筆柿という幸田の特産物があります。イチゴはとちおとめ、あきひめなどもありどれもこれも幸田の味があります。しかし、8月28日から30日までの豪雨があ

り、田はたや広田川周辺の住宅にも被害がおよんだので心配でした。工業は、デンソー、ソニーなどの大手企業が幸田にもあり町外からもたくさんの方が来ています。そして、国道23号線ができ、交通の便が良くなりました。

私のお父さんは役場で働いています。そこで、町民の人が安全にくらせるように、仕事をしています。夏休みの終わりが、大雨で幸田町のいろいろなところで冠水をしてしまったことがあります。そのときでも、夜に家を出ていっているところなどで車が水の中に入ってしまったら、交通整理をしたり、

避難命令が出た地域の方が安全に避難できるようにゆう導したりしていました。冠水しているときでも町民の人のために働いていて大変だと思いました。こうやって町民の人が安全にく

幸田町民のための仕事

らしいです。



です。



あなたも議会を傍聴してみませんか

12月定例会、本会議の予定です。

- 会期の日程
 - 12月 4日(木) 開会、議案の説明
 - 8日(月) 一般質問
 - 9日(火) //
 - 10日(水) 議案の質疑
 - 12日(金) //
 - 24日(水) 討論、採決、閉会
- 場 所 役場5階 議場
- 時 間 午前9時から
- ◎詳しくは議会事務局へ ☎63-5151(直通)

編集後記



「努力の花は、いつか咲く」
8月北京オリンピックで日本は、金メダル9個を獲得しました。
直後の8月末豪雨で、町内の被災総額が、9億円を超える金額となり緊張感が発生しました。
9月議会は、改めて防
災、安全対策の議論の場となりました。
仲秋の名月は、うす雲を払いながら地上を見守っていました。
皆さまのご愛読に感謝しご多幸をお祈り申し上げます。
(大嶽 弘)